

# 車用防火ブランケット

**FTC**

Fire Technos Corporation

家庭生活水準の向上に伴い、家庭用自動車の保有台数は年々増加している。それに伴い車両の使用年数が長期化することで、自動車火災や自然発火事故も増加傾向にある。こうした状況に対し、迅速かつ効果的に、さらに専門的な消火対応を行い、発火車両（電気自動車を含む）周囲環境に与える影響を最小限に抑える必要が求められる。



この課題に対応するのが、専用の自動車火災用消火ブランケットである。展開後わずか数秒でどのような自動車火災も制御し、車両と空気の接触を遮断する。特に電動自動車の火災に対して最も効果的な解決策となる。すべての車両に適用可能で、特に大型SUV（例：XC90、ランドローバー）にも対応可能。繰り返し使用可能で、最大30回までの自動車火災に対応できる。

01

ガソリンスタンド



02

駐車場



03

消防隊



04

自動車専用船



適用シナリオ:

ガソリンスタンド、駐車場、地下駐車場、消防隊、住宅地、自動車専用船など。

# 車用防火ブランケット

製品仕様(カスタマイズ可)

型番	対象火災	使用回数	寸法「m」	重量「kg」	耐熱温度「℃」
PF-4×6-A	自動車、電気製品、生産設備など	1回のみ	4x6	約23	1100
PF-6×9-A			6x9	約26	
PF-4×6-B	EV車、自動車、電気製品、設備など	20回	4x6	約26	1600
PF-6×9-B			6x9	約29	
PF-6×9-C	EV車、自動車、電気製品、設備など	30回	6x9	約33	1600

## 材質

PF-4×6-A / PF-6×9-A グラスファイバー

PF-4×6-B / PF-6×9-B シリコンコーティンググラスファイバー

PF-6×9-C バーミキュライトコーティング高ケイ素酸

## Product Details



1 Aramid steel wire edge trimming



2 The silicone coating is more airtight



3 Stitching supports customized size



4 The belt box sewing is more firm

## Production Process



1 Base fabric production weaving



2 Base cloth coated with silicone



3 Silicone fiberglass cloth cutting



4 Stable production supply chain

## 製品詳細:

アラミド鋼線縁取り

シリコンコーティングでより気密性が高い

ステッチサイズはカスタマイズ対応

ベルトボックスの縫製がより堅

## 生産プロセス:

基材となる布地の織造

基布へのシリコン塗布

シリコンガラス繊維布の裁断

安定した生産サプライチェーンの構築